

令和4年6月24日

盛岡市新型コロナウイルス感染症対策本部
本部長 盛岡市長 谷 藤 裕 明 様

新型コロナウイルス感染症
対策に関する要望書
(第10回)

盛岡市議会災害対策会議
盛岡市議会議長 竹 田 浩 久

1 情報提供・情報共有

- (1) 新型コロナウイルス感染症岩手緊急事態宣言が解除されたが、若年層の感染が依然として高止まりしていることから、感染状況等を市民に丁寧に周知し、引き続き感染対策の徹底について呼びかけを行うこと。
- (2) 3回目のワクチン接種の必要性について、科学的根拠を示すとともに、副反応への不安解消を図るため、若い世代を含めた市民に届くように、テレビCMなどにより、啓蒙活動を強化すること。

2 感染症対策・医療体制強化

- (1) 4回目のワクチン接種を円滑に実施すること。
- (2) ワクチン接種は任意であることから、被接種者への意思確認を確実に行うこと。
- (3) 働いている世代のワクチン接種推進のため、一関市が実施して効果をあげている、金曜日・夜間の集団接種に取り組むこと。
- (4) 新型コロナウイルス感染症の後遺症外来を設置するとともに、ワクチン接種による副反応に対する医療・相談体制を確立すること。
- (5) 高齢者施設、教育・保育施設、医療施設、学校等での定期的な検査を継続して実施すること。

(6) PCR等検査の無料受検を継続して実施すること。

3 経済・雇用対策

(1) 感染対策を講じたうえで、可能な限りイベントの開催を後押しすること。

4 子ども・子育て支援

(1) マスク着用などにより、子どもの熱中症リスクが高まることから、十分に対策を講じること。

5 教育支援

(1) 小中学校の給食の際、手洗いの徹底等に伴い喫食時間が短くなっていることから、給食時間を十分に確保すること。

6 その他

(1) もりおかエール便について、要件を満たす申請があった場合は、受付上限に達した後であっても追加措置を講じるなど、もれなく対応すること。